高岡商工会議所SDGs宣言



高岡商工会議所 🧱



SDGsとは

2015年9月25日、国連本部での「持続可能な開発に関するサミット」において、「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。そのアジェンダの中核に「持続可能な開発・発展のための目標-SDGs(Sustainable Development Goals)」があります。2016年から2030年までの国際目標で、持続可能な世界を実現するために17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として残さない(leave no one behind)ことなどを謳っています。



出所:外務省Webサイト

企業経営とSDGs

SDGsは、すでにビジネスの世界では共通言語になりつつあります。SDGsの根幹にある「持続可能な開発」とは、「将来世代のニーズを損なわずに、現代世代のニーズを満たす開発」のことをいいます。SDGsには、あらゆる分野における社会の課題と長期的な視点でのニーズがつまっています。これらのゴールを達成するために、経済団体、各業界団体、金融機関、個別の企業においても取組みが広がっています。

SDGsの普及とともに、市場のニーズ、そして取引先からのニーズとして、SDGsへの対応が求められるようになってきています。 実際、収益だけではなく、SDGsに取組んでいるかどうかも見られる時代になってきています。

SDGs の活用によって広がる可能性

企業イメージの向上

SDGs への取組をアピールすることで、多くの人に「この会社は信用できる」、「この会社で働いてみたい」という印象を与え、より、 **多様性に富んだ人材確保**にもつながるなど、
企業にとってプラスの効果をもたらします。

社会の課題への対応

SDGs には社会が抱えている様々な課題が網羅されていて、今の社会が必要としていることが詰まっています。

これらの課題への対応は、**経営リスクの回避** とともに**社会への貢献や地域での信頼獲得**に もつながります。

生存戦略になる

取引先のニーズの変化や新興国の台頭など、 企業の生存競争はますます激しくなってい ます。今後は、SDGs への対応がビジネスに おける取引条件になる可能性もあり、持続可 能な経営を行う戦略として活用できます。

新たな事業機会の創出

取組をきっかけに、地域との連携、新しい取引 先や事業パートナーの獲得、新たな事業の創出 など、今までになかったイノベーションやパー トナーシップを生むことにつながります。

出所:環境省

17のゴールとは

国連持続可能な開発目標(SDGs)



あらゆる場所のあらゆる形 態の貧困を終わらせる



すべての人々の、安価かつ信頼 できる持続可能な近代的エネル ギーへのアクセスを確保する



気候変動及びその影響を軽減する ための緊急対策を講じる



飢餓を終わらせ、食料安全 保障及び栄養改善を実現 し、持続可能な農業を促進



包摂的かつ持続可能な経済成長 及びすべての人々の完全かつ生 産的な雇用と働きがいのある人 間らしい雇用(ディーセント・ワ ーク)を促進する



持続可能な開発のために海洋・海洋 資源を保全し、持続可能な形で利用 する



あらゆる年齢のすべての 人々の健康的な生活を確保 し、福祉を促進する



強靱(レジリエント)なインフラ 構築、包摂的かつ持続可能な産 業化の促進及びイノベーション の推進を図る



陸域生態系の保護、回復、持続可能 な利用の推進、持続可能な森林の経 営、砂漠化への対処、ならびに土地 の劣化の阻止・回復及び生物多様性 の損失を阻止する



すべての人に包摂的かつ公 正な質の高い教育を確保 し、生涯学習の機会を促進 する



各国内及び各国間の不平等を是 正する



持続可能な開発のための平和で包摂 的な社会を促進し、すべての人々に 司法へのアクセスを提供し、あらゆ るレベルにおいて効果的で説明責任 のある包摂的な制度を構築する



ジェンダー平等を達成し、 すべての女性及び女児の能 力強化を行う



包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間 居住を実現する



持続可能な開発のための実施手段 を強化し、グローバル・パートナー シップを活性化する



すべての人々の水と衛生の 利用可能性と持続可能な管 理を確保する



持続可能な生産消費形態を確保する

高岡商工会議所SDGs宣言

高岡商工会議所は、このSDGsの趣旨に賛同し、地域に根差した 商工会議所として、商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会 一般の福祉の増進に資することを目的に、「高岡商工会議所SDG s宣言」を策定・公開し、持続可能な地域経済社会の実現に努めま す。

令和4年1月18日

会頭 塩谷 雄一



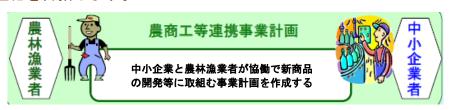




飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、 持続可能な農業を促進する

農商工連携事業、6次産業化の推進

食料品製造・飲食業などの事業者と、農業関係機関・事業者等がお互いの 経営資源や地域資源を活用して農商工連携事業の推進により新商品開発や地 域活性化を目指します。





あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、 福祉を促進する

健康経営の普及・健康経営宣言の推進

健康経営とは、企業が従業員の健康管理、健康づくりの推進を行うことにより、生産性の向上や従業員の創造性の向上、企業イメージの向上等の効果

を創出する経営戦略です。会員事業所向け に健康経営の普及・促進を図り、「健康経営 宣言」を行う事業所の拡大を目指します。





また、生活習慣病をはじめ、さまざまな病気の早期発見・早期治療はもちるん、病気そのものを予防することを目的に、企業の経営者や従業員を対象として、集合健康診断事業を実施します。



すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、 生涯学習の機会を促進する

人材育成等講演講習会開催事業の実施

事業所の役職員を対象に、経営・経理・金融・労務・営業力強化・社員教育・創業・後継者育成(事業承継)等の各種講演講習会(セミナー)を開催することで、人材育成が経営力の向上につながるよう実施します。

産学官等交流事業の実施

富山大学、富山県立大学、高岡法科大学、公的試験研究機関等と連携し、 専門的分野の講習会等を開催しています。

・職員資質向上研修と資格取得の奨励制度の充実について

事業所の皆様への経営支援力の強化を目的に、商工会議所職員の資質向上 を推進するため、専門的な上級研修を受講させるため計画的に派遣を行って います。また、資格取得の奨励制度も充実させ、職員が事業者の皆様のお役 に立てるよう努めます。



ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う

・働き方改革の推進

社会全体や職業生活における女性活躍を推進します。女性活躍が進むよう 意識啓発を進めるとともに、各企業が具体的な行動を起こす際に支援できる 専門家や支援機関との連携を強化します。また、男性も育児や家事に参画で きるよう「イクボス企業同盟とやま」への参加を促進します。

・女性議員や女性職員の登用強化

商工会議所女性議員の増員、及び、女性職員の資質向上を図り管理職への

登用を目指すなど、女性活躍を 推進します。

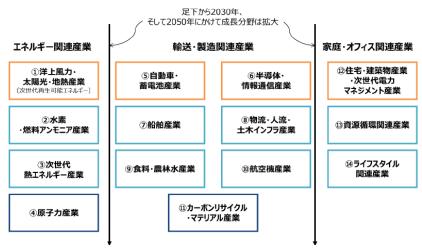




すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的 エネルギーへのアクセスを確保する

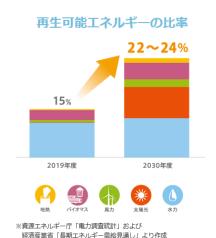
・グリーン成長戦略の推進

2020年10月、日本は「2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。このことは、国際的にも成長の機会と捉える時代に突入しました。従来の発想を転換し、産業構造や社会経済の変革をもたらし、次なる成長につなげる「経済と環境の好循環」をつくる産業政策を推進し、それに取組む事業者を支援します。 (成長が期待される14分野)



• 再生可能エネルギーの活用

太陽光・風力・地熱・中小水力・バイオマスといった再生可能エネルギーは、温室効果ガスを排出せず国内で生産できることから、エネルギー安全保障にも寄与できる重要な低炭素の国産エネルギー源であり、2030年度までに再生可能エネルギーの比率を22~24%に引き上げられるよう再生可能エネルギーの活用を推進します。



	2019年度※	2030年度
地熱	約0.2%	1.0~1.1%
■バイオマス	約2.4%	3.7~4.6%
風力	約0.7%	1.7%程度
太陽光	約1.5%	7.0%程度
水力	約9.8%	8.8~9.2%程度
合計	約15%	22~24%程度

※2019年度の比率は、電力調査統計(資源エネルギー庁)より作成

・省エネルギーの推進

エネルギーの大半は、石油や石炭などの化石燃料を燃焼することによって得られていますが、これに伴ってCO2(二酸化炭素)が排出されます。エネルギーの大量消費によりCO2濃度が上昇し、温室効果が進み地球の温暖化が進むと、食料供給や居住環境などに重大な影響を及ぼす恐れがあります。当所では、問題意識を持って省エネに取組み、また、省エネに取組む事業者を支援します。

・高岡商工ビルの再生可能エネルギーの活用と省エネルギーの推進 高岡商工ビルは、カーボンニュートラルを目指して、再生可能エネルギー の活用と省エネルギーの推進について調査研究し、エネルギー効率の改善 等、適切な措置を講じます。



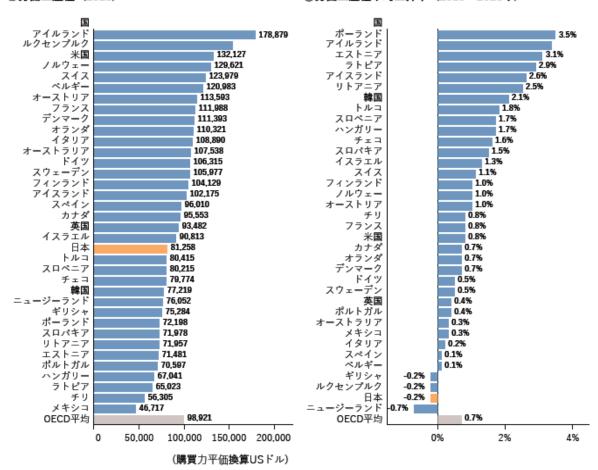
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用 (ディーセント・ワーク) を促進する

・労働生産性の現状

我が国の労働生産性は総じて低いと言えます。国際比較では、OECD加盟国36か国中21位とOECD平均を下回り、首位のアイルランドの半分程度の水準です。また、2015 年から2018 年にかけての労働生産性の平均上昇率については、日本はOECD平均を大幅に下回ってマイナスであり、OECD加盟国36か国中35位となっています。

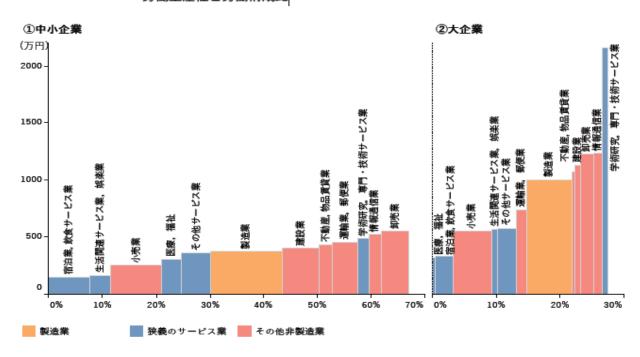
①労働生産性 (2018)

②労働生産性平均上昇率(2015~2018年)



我が国の労働力のうち約7割を占める中小企業の労働生産性の平均値は、 大企業における労働生産性の平均値をおおむね下回っています。我が国全体 の付加価値額を引き上げるためには、大企業だけでなく、中小企業の労働生 産性も向上させることが重要です。

労働生産性と労働構成比



事業所の労働生産性の向上を支援します。

労働生産性は、従業員1人当たりの付加価値額を示すものです。付加価値額とは、商品やサービスが本来持っている価値に、プラスαで付加える価値の事を指します。また、財務会計では、企業の収益や経営状況を表すことに用いられています。付加価値の計算方法は、いくつか種類はありますが、一般的には、営業利益+人件費+減価償却費が用いられます。当所では、積極的に労働生産性(付加価値額)の向上を目指す事業所には経営支援を実施します。

DX推進による経営力の強化

企業特性に応じたDX(デジタルトランスフォーメーション)推進サポートを強化し、企業の生産性の向上や業務の効率化を目指し、IoT導入計画策定や補助金活用、ネット環境整備、ペーパレス化等を支援します。また、小規模事業者のDX推進は、身の丈ITの導入事例を紹介し、クラウド会計等の導入促進等の支援を強化します。

・伴走型支援による小規模事業者の経営強化

- 1) 支援ネットワークを活用し、創業・事業承継に関する事業計画の策定や補助金支援等を実施します。
- 2) ニューノーマル(業態転換等)に対応したビジネスモデルの変革に挑戦する企業への支援を強化します。
- 3) 新事業展開(経営革新等)・業務改善に取り組む企業への支援を強化します。

・SDGsの取組み推進

- 1) 高岡商工会議所版SDGsを策定し、宣言します。
- 2)企業の事業計画策定支援やSDGsへの取組みを推進します。



強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続 可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

- 呉西圏域連携による次世代産業の創出

富山県西部6市で構成する連携中枢都市圏「とやま呉西圏域」において、 産業集積の推進を図る地域産業クラスターの形成が位置付けられています。 関係機関との連携による新産業を創出するために、次世代産業(ヘルスケア 産業、カーボンニュートラル等)に関し、技術面や市場予測等の情報提供に 努め、地域企業の取組を支援します。

また、地元企業の技術の高度化に資する企業誘致を推進し、支援施設充実(理工系大学等の誘致)を推進します。



高岡オフィスパーク

・クリエイターとの連携による情報共有・経営支援

クリエイターと地元事業者との共同商品開発において、販路開拓を図る等 クリエイターとの連携による支援を継続的に実施します。高岡では、特に伝 統工芸の商品デザインや商品パッケージ等において、クリエイターとの積極 的な連携が見られます。

富山大学芸術文化学部、高岡市デザイン工芸センターや富山県総合デザインセンター等の支援機関との連携強化により、事業者の海外進出、新分野開発等の情報共有、及び伴走型の経営支援を行います。

富山県デザイン展





クリエイティブ・デザイン・ハブ (富山県総合デザインセンター)

・工芸都市高岡の産地継承

高岡銅器や高岡漆器などに代表される伝統工芸は、高岡のものづくり産業の象徴であり、産地の継承が求められています。これまでの旧態依然とした業界の現状を打破するために、多様化する消費者ニーズに応える新商品開発や販路開拓等、果敢に挑戦する新たな事業展開の息吹が芽生え、産地の業界風土が活性化されつつあります。事業所の海外展開や新分野開拓等の情報共有、経営支援を実施するとともに、工芸都市高岡クラフトコンペティション等のクラフトイベントを実施し、産地のブランドカを高めます。

また、伝統技術の継承や発信力を高めて、文化財の再現・修理事業の海外への販路開拓支援に取り組みます。

再現された国宝法隆寺 釈迦三尊像





クラフト高岡展



包摂的で安全かつ強靱 (レジリエント) で持続可能な都市及び人間居住を実現する

ニューノーマルにおける新しい観光スタイルの推進

1) 広域観光の推進

飛越能の玄関として、新高岡駅を拠点とする広域観光連携を推進し、呉 西地域にある観光資源の歴史文化ストリー活用、情報を発信します。ま た、地元の人が地元の魅力を再発見するマイクロツーリズムを提案しま す。

2) デジタル化に対応した観光対策の推進

呉西6市の観光情報を発信する共通プラットフォームを再構築します。 また、当所の観光関連ホームページ「高岡産業観光ガイド」、多言語ガイド「OIDEYOTAKAOKA(おいでよたかおか)」のアクセス数の増加を目指します。

3) プロモーション活動の強化

大都市圏等の旅行会社へのツアー商品(個人旅行向け)を提案し、商品化を実現します。

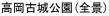
藤子・F・不二雄先生のふるさとづくり

個性あるキラーコンテンツづくりと市民意識を醸成するために、キラーコンテンツ(藤子・F・不二雄先生のふるさとづくり)を行政と連携して確立し、藤子・F・不二雄先生ゆかりの地として市民参加型発信を提案します。また、ドラえもんトラム、モニュメント、電車のラッピング等の継続に協力します。

歴史文化遺産の活用・産業体験観光による産業の活性化

1) 歴史文化遺産の活用と地域産業の活性化

勝興寺の国宝化を推進し、歴史文化資源のモデルコース化、高岡古城公園の魅力向上策を推進します。





勝興寺(唐門)



また、重要伝統的建造物群保存地区登録されている山町筋、金山町、吉久における出店支援等の観光まちづくり を推進します。



山町ヴァレー(山町筋)



金屋町の石畳通り



吉久の町並み

2) 産業体験観光の推進

産業観光(伝統工芸、ものづくり産業、郷土料理作り体験等)の参画企業 の拡大を目指し、旅行会社等と連携した旅行商品化の推進を図ります。

MICE(マイス)招聘活動の充実

各種関連団体の全国大会・会議、展示会、スポーツ大会・合宿や修学 旅行等の招聘活動を行政機関と連携して支援します。また、高岡テクノド ーム別館の整備促進を働きかけます。

移住・UIJターンの強化

「たかおか企業人材確保推進事業」を行政機関と共同で実施し、住みやすさ等の移住PR、ワーケーション等の多様な働き方への対応を行います。また、広域にわたる幅広い産業への就職機会と新居住空間の提供を目指します。

- 都市交通機能の充実

都市交通機能の利便性向上を目指し、城端線・氷見線のLRT化・直通 化、及び万葉線との一体化について研究・推進し、万葉線やあいの風とや ま鉄道、バス等を含む県内総合交通システムの調査・検討を行います。

また、北陸新幹線敦賀延伸に向けて、新高岡駅の利用促進活動の実施や、かがやき停車の働きかけ活動を行います。

- 市街地再構築及び新高岡駅周辺まちづくりの推進

1) 中心市街地と新駅周辺を核とする都市の魅力向上の推進

行政やまちづくり機関と連携し、ローカル5Gやeスポーツ施設等、先進的なハード・技術投資を活用する魅力の向上を目指し、中心市街地には、ミニ再開発・空き店舗活用の支援、高岡駅から末広町・御旅屋通・古城公園を結ぶウォーキングエリアの形成を行います。また、末広町や御旅屋通の空き店舗率の減少を目指します。

新高岡駅周辺においては、広域通勤居住圏や広域観光拠点としての構築を目指します。

2) リノベーションまちづくりの推進

中心市街地において、ミニ再開発の検討や空き家のリノベーションが 進み、まちなか居住やシェアオフィス・ハウスにつながっています。リ ノベーション物件の情報収集、起業相談等による支援を行います。



気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる*

・ 高岡商工ビルの避難施設としての指定について

近年、集中豪雨等による水害が頻発しており、短時間で河川が増水し、堤防が決壊して甚大な被害が発生する事例も増えてきています。洪水時の被害を最小限にするためには、平時より水害リスクを認識したうえで、氾濫時の危険箇所や避難場所についての正確な情報を知っていただくことが何より重要です。高岡商工会議所は、自らのBCP(事業計画計画)を策定し、また、会員事業所に対して事業継続力の強化を図るため計画策定支援を実施します。

また、高岡商工ビルは高岡市危機管理室と連携し、指定緊急避難場所の指定を受けて、地域住民の皆さんなどが緊急避難をする場所として提供します。